

市長も変わった！議会も変えよう！

ふじしろ政夫と共に市政を変える会ニュース 03年3月号

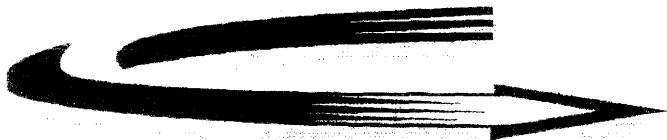
発行責任 ふじしろ政夫と共に市政を変える会

鎌ヶ谷市東初富5-24-50 TEL 047-445-9144 (FAX 兼用)

ホームページ <http://chiba.cool.ne.jp/fuzisiro/>

e-mail masao.fujishiro@zc.wakwak.com

議会を変えて、自治のまち「かまがや」を！！



ふじしろ政夫



清水市長の誕生で、鎌ヶ谷市は市民参画の街へと変わり始めました。しかし、議会は、旧来の構造のままです。市民からの陳情の取り扱いを見ても市民に開かれた議会とは思えません。

また、4年の任期の間、一度も一般質問をしない議員が数名存在している現状です。

今回の統一地方選挙は、鎌ヶ谷市にとって特に重要な意味を持ちます。「市民が主役」の街として、誇りを持って全国に発信できる市へと変わりきれぬのか？それとも汚職を生み出した旧来の流れに戻ってしまうのか？

その選択を迫られております。議会を変えて、市長と共に住民自治のまち・「かまがや」をつくっていきましょう。

— 議会を変えよう! —

ふじしろ政夫は、先頭に立って頑張る所存です。

ストップ・ザ・住基ネット！

8・25 ICカードで本格稼働

昨年8月5日国民全てに11桁の番号がつけられ、本人確認情報が全国ネットに載せられる住基ネットが始まりました。国民総背番号制への危険性、個人情報保護の法体系の不備、自己情報コントロール権への侵害、などなど住基ネットは数多くの問題点をかかえております。

にもかかわらず、立ち上げに400億円、毎年運用費用200億円も使って実施へと踏み切りました。

矢祭町、杉並区、国立市をはじめ多くの自治体が異議を唱える中、今年8月25日からは、ICカード(住基カード)が配られます。11桁の番号のついたカードにどのような情報を入れて使用するのか、それを決定するのは、鎌ヶ谷市議会なのです。国は、このカードの中に、病院での検査歴、病歴、図書館での本の貸

出歴などの情報を入れて使用すること、また、商店でのポイントカードとして使用することなど様々な場での利用を提案しています。

3月議会で、鎌ヶ谷市としては、現在のところ、このカードの中に情報を入れることは、考えていないと答弁しました。ぜひとも、市民の個人情報を守る立場を堅持してほしいものです。



住基ネットの中止を求める集会が、各地で開催されています。東葛地域でも、「やめよう！住基ネットとうかつ連絡会」が立ち上がっています。住基ネットは、人間に対し強制的に番号をつけること自体に問題があることは当然ですが地方主権を侵害し自己情報コントロール権を認めず、システムは中央集中型の巨大ネットワークであり、個人情報保護とは基本的に合致しないものです。

交通情報網のNシステム、街頭や駅での監視カメラ、そして住基ネット——私たちは、国家から常に監視されます。だから「やめよう！住基ネット」

なぜふじしろさんなのか？

武田信明

ふじしろさんは、無名の新人です。…が然し、彼は今の清水市長を実現させるために、人一倍懸命に運動をしてくれたひとなのです。

また、彼自身一市民の立場ながら、下総基地の米軍使用反対運動を継続して展開するなど、住基ネットの問題の指摘をして、住民票コード通知書の返上行動をしています。

私たちが住むこの鎌ヶ谷市を、汚職が二度と起こらない、清潔で活力あふれる千葉県内いや日本中に誇れる市民のためのまちにするには、清水市長を支え、協力できる議員を市議会に多数送り込まねばなりません。ふじしろさんは、まさにこの目的にピッタリのひとなのです。

過去のしがらみに全く煩わされず、私心を一切持たず、市民のために良いことであれば勇気を奮って発言し、実現させるために努力を惜しまないひと、これが“新人の一番の魅力”で特権なのです

市民の活動から

今、平和を願う「NO WAR!」とう動きが、全国いや全世界で起きています。鎌ヶ谷でこのような運動をし、3・8集会を主催した滝口さんをご紹介します。

ひとりひとりの想いを表現豊かな形に！！



滝口文子

3月8日は、日本のフツウの人々が、5万人も、「戦争いやだ！NO WAR!」と意思を表現した記念すべき日となった。そして、ここ鎌ヶ谷でも、初めてのピースウォークを「世界がもし100人の村だったら」を書いた池田香代子さんと一緒に行った。

フツウの人たちの参加しやすい“デモ”ではない“ピースウォーク”！みんなと歩きながら自分の思いを表現していく。こんなこと、去年の市長交代前にはできなかった。

なぜなら、この鎌ヶ谷には、意見を積極的に述べたり、表現したりすると「出る杭は打たれる」といった

雰囲気か漂っていたから。

今後、もっともっと豊かにひとりひとりの意思を表現できる日本一良い街にしていきたいと願っている。

市民派の本流=ふじしろさん

鎌ヶ谷市議会議員 津久井清

20年前「下総基地への米軍機飛来反対」集いが、沼南町で開催され、鎌ヶ谷市から2人が参加しました。

私ともうひとり、——慶応大学卒業後に都市銀行に勤め、家の都合で実家の酒屋を継ぐ若主人・ふじしろ政夫さん——これが彼と初めての出会いでした。

以来、情報公開条例、市民オンブズ、市民派市長誕生、住基ネット反対——気がつけば、その先頭にはいつもふじしろさんがいます。

清水市長誕生にも見られる鎌ヶ谷市政の変革期に、20年余りにわたり市民活動の実績を持つふじしろさんの登場が絶対必要です。

“市民派の本流”として、ふじしろさんへの市民の期待が高まっています。



下総基地での
米軍機夜間発着訓練 (NLP)
反対の運動を続けましょう！！

学習会とお花見へのお誘い
集会後基地周辺で恒例の「お花見会」開催

- 1日時 3月30日(日) 10:00—
12:00
- 2場所 北部公民館(六実駅下車徒歩8分)
- 3内容 講演「自治体の平和力」
講師 新倉裕史氏
(非核市民宣言運動・ヨコスカ)
- 4主催 NLP反対下総基地連協・鎌ヶ谷
- 5連絡先 岡崎(444-9558)
(夜間のみ)